

中小企業サポートかながわ

2016年

6

第183号・2016年6月

神奈川の中小企業を応援します!

中小企業

サポート かながわ



特集
事業承継支援

CONTENTS

特集 神奈川県事業引継ぎ支援センター	02
活動状況報告／事業承継に関するアンケート調査結果 ／事業承継専門アドバイザー	
テクノトランスファー in かわさき 2016 来場者募集	06
受・発注商談会(川崎)／今月の受注希望企業	07
プレミアエンジニアリング株式会社 (かながわ信用金庫ご紹介企業)	08
神奈川インダストリアルパークのご紹介 ／FSセミナー参加者募集	10
専門家がズバッと解説 経営Q&A	11
神奈川県ものづくり技術交流会	12
「かながわ中小企業モデル工場制度」のご案内	13
海外駐在員事務所のご案内／ロボット実証実験支援事業	14
職業訓練指導員資格試験／「かながわりサイクル認定 製品」募集／障害者雇用のための企業交流会	15
県中小企業制度融資～小規模クイック融資 ／7月の巡回あっせん相談	16

KIPでは、昨年9月1日に「神奈川県事業引継ぎ支援センター」を開設し、後継者のいない中小企業・小規模企業者の経営資源の有効活用を図るため事業引継ぎ(M&A)支援を強化しています。この半年間の活動状況について、統括責任者の神谷慎一がインタビューに答えました。



神谷 慎一 (かみや しんいち)
神奈川県事業引継ぎ支援センター
統括責任者

設立半年を振り返って 神奈川県事業引継ぎ支援センター 活動状況報告

●神奈川県事業引継ぎ支援センター TEL 045 (633) 5061

■3月までの相談件数は76件、うち
譲渡案件が29件

— 設立半年間の活動状況は

今年1月に県と共同で実施したアンケートで、センターの認知度がアップしました。1月以降は月平均20件以上の相談申込みがあり、3月までに76件の相談がありました。

— 相談企業にはどのような特徴が

特徴を相談企業の概要からみると一次対応における譲渡と譲受の内訳では、「譲渡」が29件(38.2%)と、「譲受」の22件(28.9%)をやや上回っている他、その他での親族内承継の相談も1/3を占めています。センター設置以降、様々なチャネルでの普及広報活動に加え、各支援機関の協力により県内に周知されつつあり、後継者不在かつ経営不振という譲渡希望案件が増加する傾向にあります。

業種別では、製造業がやや多いのですが、全業種において相談があり、

県内企業代表者の平均年齢が約60歳と上昇していることの結果を受けています。

■関連機関との連携強化を図る

— 県内の中小企業支援機関や金融機関との連携状況は

金融機関に関しては、25機関で構成する金融機関等連絡会を組成し、情報交換の円滑化と、今後の連携強化を図りました。外部専門家では、税理士会に働きかけ、15支部の会合に出席し事業引継ぎ支援センターの活動状況を報告しました。産業支援機関では、商工会議所や地域ネットワーク会議、三浦市等が主催するセミナーに参加し、事業引継ぎ支援センターの活動状況を報告しました。

— 今後の展開について

神奈川県事業引継ぎ支援センターの周知はまだ緒に就いたばかりで、アンケート先への地道な電話連絡や、出張セミナーや相談会への講師

派遣を継続して行くことが必要です。また、金融機関職員向け研修を充実させ、引継ぎ支援機関自体の強化も図ります。今年度は小規模事業者に対応する「後継者人材バンク」の設置や、より効率的に事業引継ぎマッチングを実施するため、士業法人等の「専門登録民間支援機関」への登録を推進します。

神奈川県事業引継ぎ支援センター
金融機関等連絡会議名簿(順不同)

金融機関等名	
1	株式会社 横浜銀行
2	スルガ銀行 株式会社
3	株式会社 東日本銀行
4	株式会社 神奈川銀行
5	株式会社 八千代銀行
6	株式会社 静岡中央銀行
7	横浜信用金庫
8	かながわ信用金庫
9	湘南信用金庫
10	川崎信用金庫
11	平塚信用金庫
12	さがみ信用金庫
13	中栄信用金庫
14	中南信用金庫
15	相愛信用組合
16	小田原第一信用組合
17	株式会社 日本政策金融公庫
18	株式会社 商工組合中央金庫
19	神奈川県信用保証協会
20	横浜市信用保証協会
21	川崎市信用保証協会
22	関東財務局横浜財務事務所
23	中小企業事業引継ぎ支援全国本部
24	(公財) 神奈川産業振興センター
25	神奈川県事業引継ぎ支援センター

相談企業の概要【平成27年9月1日～28年3月31日】

譲受・譲渡別 件数	総数	建設業	製造業	卸小売業	サービス 業	その他 業種
譲 受	22	0	7	1	6	8
譲 渡	29	5	8	7	6	3
その他	25	8	6	7	3	1
合 計	76	13	21	15	15	12

「事業承継に関するアンケート調査」の結果がまとまりました！

1 調査目的

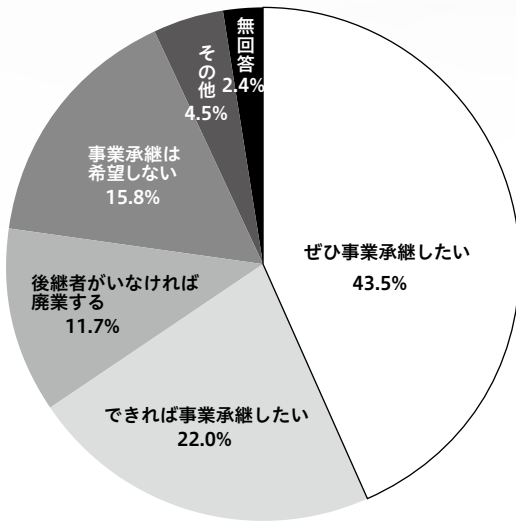
神奈川県内の中小企業における事業承継に関する考えや問題点等を把握し、今後の事業承継支援活動に生かすことを目的に実施しました。

2 調査方法等

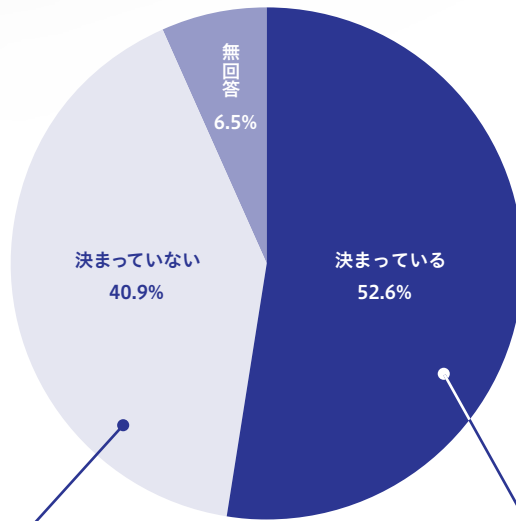
①調査対象企業	県内中小企業のうち、代表者年齢が65歳から75歳の企業17,079社を抽出
②調査方法	郵送調査
③調査期間	平成28年1月12日(火)～29日(金)
④回答結果	回答企業数2,841社(回収率は16.6%)

3 調査結果

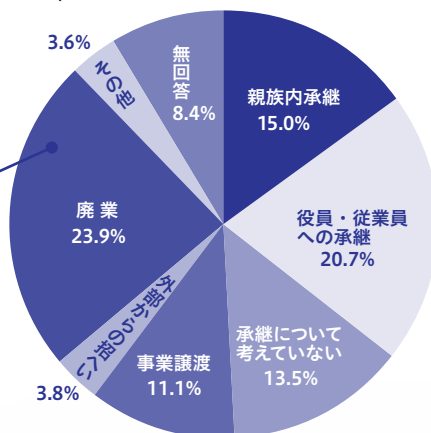
(1) 事業承継に関する考えについて



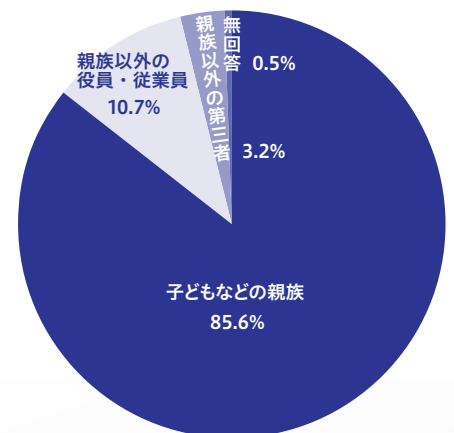
(2) 後継者は決まっているか



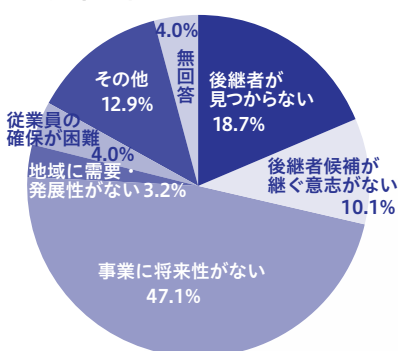
後継者が「決まっていない」企業 (1,162社)のうち事業承継の希望



後継者が決まっている企業(1,493社)のうち、具体的な後継者



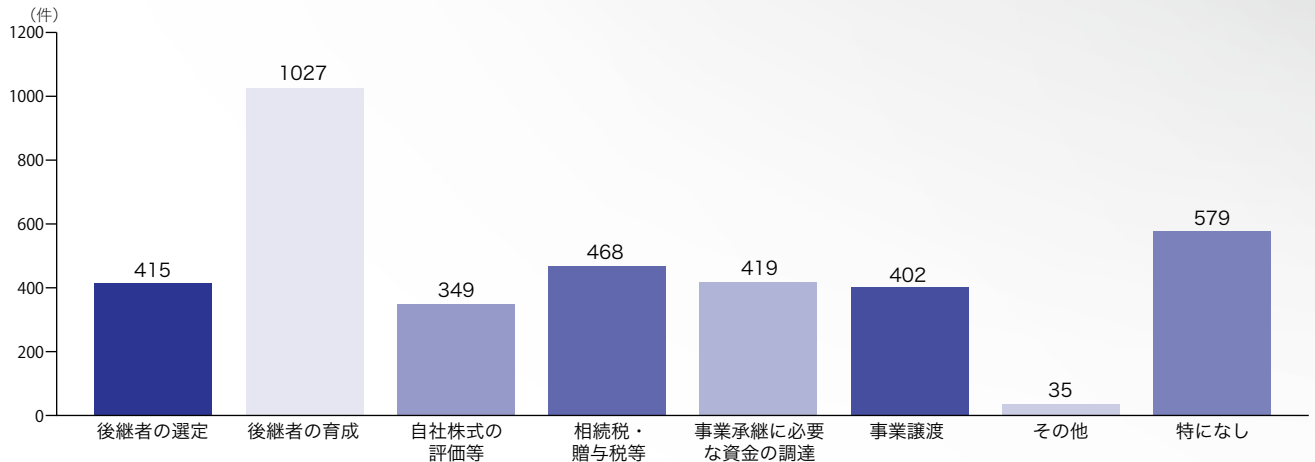
後継者が決まっておらず、廃業を検討している理由



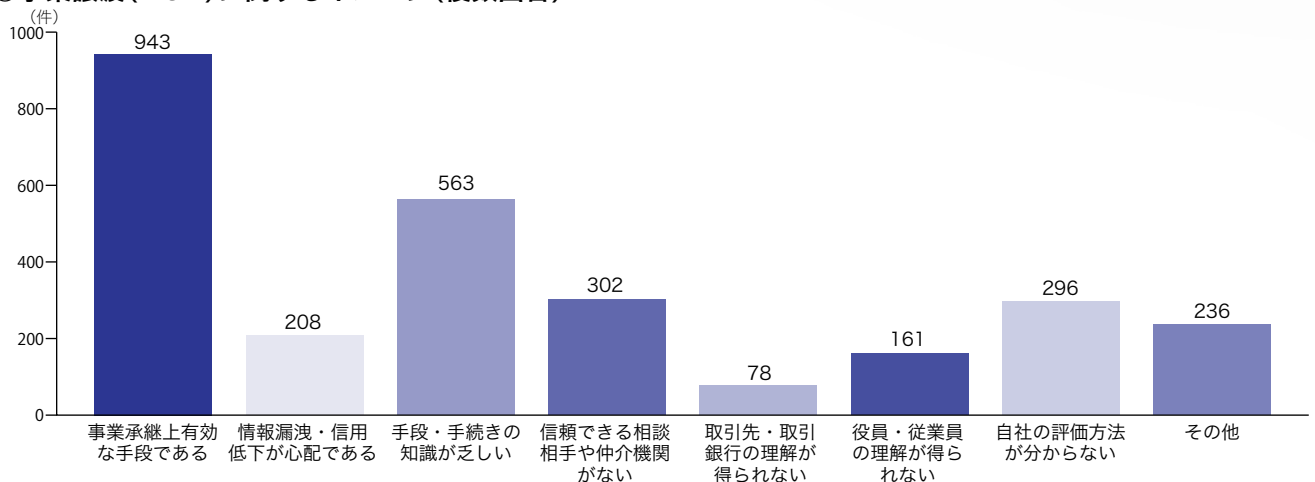
次ページへ続く

(3) 事業承継の関心度について

○事業承継について特に関心のある事項について(複数回答)



○事業譲渡(M&A)に関するイメージ(複数回答)



(4) 神奈川県事業引継ぎ支援センターへの相談希望について

相談希望については、「希望する」が5.6%、「今は希望しないが時期が来たら相談したい」が42.5%となっている。

◆◆◆◆◆ ◆◆◆◆◆ まとめ ◆◆◆◆◆ ◆◆◆◆◆

今回の調査で「後継者が決まっていない」が4割あり県内においても後継者問題が深刻化しているのが伺える。また事業承継の関心事に「後継者の育成」や「相続税・贈与税等」があり、専門的なアドバイスが求められている。事業譲渡のイメージでは、事業承継に有効な手段と認識しているが、その手段・

手続きの知識が乏しく、信頼できる相談相手や仲介機関を求めている姿が示されている。センターへの相談希望は158件あり、順次面接をさせていただいている。また「時期が来たら相談したい」も1,207件有るが、承継には相当の時間がかかるため、今後対応が急がれる。

あなたの親族内承継の課題を 事業承継専門アドバイザー が支援します！



県内中小企業、小規模企業の皆さま、ご子息等への親族内承継のご準備はお済みですか。KIPでは親族内承継に精通した専門家(事業承継専門アドバイザー)を配置し、「後継者の選定」「事業承継計画の作成」「株式や事業用資産の移転」「税制対策」等についてアドバイスをを行います。

まずはお気軽にご相談ください。



伊藤 史哉

(いとう ふみや)
資格：公認会計士・税理士

事業承継には、会社だけでなく様々な人やお金の問題が複雑にかかわってきます。ここでの最大のポイントは計画性です。事前に手を打っておけば、そこまで問題が大きくならなかった、ここまで資金面で苦労しなかった、という事例が後を絶ちません。自社の事業承継においては、どんなテーマがあるのか、問題解決するためのスケジュールと行動計画をどうするのか、優先順位をどうするのか、現経営者と後継者の間で共有しましょう。将来に対する不安を取り除くためにも、まずはお気軽にご相談ください。



舟生 俊博

(ふにゅう としひろ)
資格：公認会計士・税理士

事業承継は経営者の最後にして、最大の仕事です。事業承継対策は、税金対策や遺産分割という資産承継だけで考えるのではなく、「企業が成長するためには？」の視点で経営戦略・成長戦略を描くことが大切です。成長戦略の検討、経営権の検討、資本戦略の検討を行っていく中で、後継者育成や組織体制の見直し、株価対策、株主構成の整理等を実行していきましょう。経営者が創りあげてきた企業理念や文化、信用を次世代に引き継ぐことで、経営者の皆さま、会社、そして地域を元気にしていくお手伝いをさせていただきます。

※相続や贈与などの財産譲渡を含む専門的な事業承継計画の策定について、資産価値の評価や株価算定などに精通した専門家の派遣を行います。

事業承継専門
アドバイザー
(一次相談)



専門家派遣
(二次相談)

相談無料・秘密厳守！

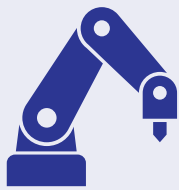


お気軽にご利用ください

神奈川県事業引継ぎ支援センター

TEL 045 (633) 5061

横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル12階



見本市

第29回先端技術見本市 テクトランスファー in かわさき2016 来場者募集中!!

本見本市では、116社・団体(小間数:124小間)の出展者さまが、『ここが「知」と「技」の結節点』をテーマに、独創性・先進性に富んだ最新の技術・製品や研究成果などを発信いたします。また、出展者が来場者の皆さまに自社の技術・製品などをアピールする出展者セミナー、研究成果と地域ニーズを結びつける産学連携を推進する技術シーズ提供セミナー、専門家による講演会やセミナーなどの併催行事も用意しました。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

●取引振興課 テクトランスファーinかわさき事務局 TEL 045(633)5170

■開催概要

- 会 期:7月6日(水)~8日(金)3日間 10:00~17:00
 会 場:かながわサイエンスパーク(KSP)
 イノベーションセンター西棟(川崎市高津区坂戸3-2-1)
 主 催:公益財団法人神奈川産業振興センター、
 神奈川県、川崎市(順不同)
 協 力:公益財団法人川崎市産業振興財団、川崎商工会議所、
 川崎市工業団体連合会、川崎工業振興倶楽部、
 株式会社ケイエスピー(順不同)
 開催規模:出展者数 116社・団体/出展小間数124小間/
 会場面積 1,000㎡(5月2日現在)
 入 場 料:無料(事前登録制)



昨年度の開会式

■入場事前登録

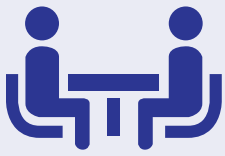
公式サイト《<http://www.tech-kawasaki.jp/>》よりお申込みください。

■併催行事 7階セミナー会場 事前申込制(定員65名:申込順) 聴講無料

公式サイト《<http://www.tech-kawasaki.jp/>》よりお申込みください。

日程	時間帯	会場	行 事 名	テ ー マ	講 師	内 容
7/6 (水)	15:00~ 16:30	701	平成28年度 「低CO ₂ 川崎ブランド」 「川崎メカニズム認証制度」 募集説明会	製品・技術・サービスのCO ₂ 削減をライフサイクル全体で 評価し、認定・認証	川崎市環境局地球環境推進室	CO ₂ 削減に貢献する川崎発のものづくり・サービスを応援する2つの事業の内容や申請の流れなどをご紹介します。
	13:00~ 15:00	709	ナノテクノロジーセミナー	MEMSの最新動向と オープンコラボレーション	東北大学 マイクロシステム 融合研究開発センター長 江刺 正喜氏	MEMS分野の研究の第一人者江刺教授によるMEMS最新動向や今後のビジネス性への期待、「オープンコラボレーション」による取組事例を紹介します。
7/7 (木)	14:00~ 15:30 (個別相談会 15:45~)	701	クラウドファンディング 活用セミナー	クラウドファンディングを活用した新事業展開	きびだんご株式会社 ほか	クラウドファンディングの仕組みや活用事例、成功のポイント等を解説します。また、ご希望の方には個別相談も実施します。
7/8 (金)	10:30~ 12:00	701	日本弁理士会主催 「知的財産セミナー」	(仮)中小企業支援のための知的財産セミナー	日本弁理士会関東支部神奈川委員会委員	日本弁理士会所属の弁理士を講師に迎え、知的財産に関する最新のトピックスを紹介いたします。
	13:00~ 17:00	701	かわさき知的財産 シンポジウム	中小企業と大企業等によるオープン型の知的財産交流会	(参加大企業)※予定(五十音順)イトーキ、NHKエンジニアリングシステム、中国電力、トヨタ自動車、日本電信電話、富士通 ほか	大企業の開放特許を紹介し、中小企業との個別マッチングを行います。

※都合により、変更することがございます。予めご了承ください。



新規取引開拓

受・発注商談会(川崎会場)

日時 9月27日(火) 受付開始 9:30~

KIPでは、ものづくり企業を対象とした受・発注取引促進の一環として、発注企業と受注企業が一堂に会し、個別商談により新規取引先の開拓や情報収集を行う商談会を開催します。新たな取引先を開拓し、事業拡大を図りたいとお考えの皆さま、ぜひご参加ください。

●取引振興課 TEL 045(633)5067

- 会場 川崎市産業振興会館 (川崎市幸区堀川町66-20)
- アクセス JR川崎駅徒歩8分 または、京浜急行京急川崎駅徒歩7分
- 参加費用 無料 ただし、県外受注企業は5,000円(税込)
- 募集 受注企業:約350社 発注企業:約60社
- 申込期限 受注企業:7月15日(金) 発注企業:7月22日(金)
- 申込方法 KIPのHPから <http://www.kipc.or.jp/>
- 商談方法 商談希望企業との対面式(約15分間)(事前マッチング方式)
- 主催 (公財)神奈川産業振興センター、(公財)川崎市産業振興財団、川崎市、川崎商工会議所、川崎信用金庫、(社)横浜市工業会連合会、横浜市
- 後援 川崎市工業団体連合会、かながわ中小企業支援プラットフォーム、神奈川県信用保証協会

スケジュール(予定)

日付	内容
6月14日(火)	募集開始予定(KIPのHPに掲載)
7月末頃	発注案件の案内
8月中頃	商談希望先の選定
9月27日(火)	商談会開催



今月の受注希望企業

取引拡大のお手伝い~受注希望企業のご案内~

KIPでは、製造業等の皆さまを対象として、新たな取引先を紹介する受発注取引あっせんを行っています。今回は「受注希望」のお申し出のありました登録企業の中から4社についてご紹介します。

●取引振興課

TEL 045(633)5067 FAX 045(633)5068 E-mail torihiki@kipc.or.jp

案件NO 所在地	資本金(千円) 従業員(人)	受注希望内容(加工内容) 自社P R	主要設備・材質・主要製品等
M1681 川崎市 中原区	5,000 10	精密板金加工、溶接 試作から量産まで対応します。溶接も可能です。手のひらサイズが得意ですが、1M角物にも対応します。	主要設備: NCベンダ(25t、35t)2台、NCタレパン1台、セットプレス(30t)1台、アルゴン溶接機1台、NCスタッド溶接機1台 他 材質: SS、SUS、AL 他 主要製品: 電子機器容器 他
M1682 横浜市 港北区	50,000 98	アルミ蒸着加工 アルミ蒸着技術は1967年以來の技術を有し高く評価されています。特に、塗装ダシのない薄く均一な蒸着が可能です。	主要設備: 真空蒸着装置5台、XY塗装機1台、スピンドル塗装機1台、射出成形機(30t、50t)3台、超精密5軸ナノ加工機1台 他 主要製品: 光学製品の部品 他
M1683 川崎市 中原区	3,000 2	プレス加工 順送プレスを主に、端子板バネ、固定金具、厨房機器等が得意です。また、小ロットにも対応します。	主要設備: 順送専用プレス(30t)1台、単発専用プレス(15t、45t)2台、タッピング3台、成形研磨機1台 他 材質: リン青銅、SPCC、ボンデ鋼板 主要製品: 端子板バネ・固定金具、端子金具、棚板ブラケット 他
M1684 相模原市 中央区	5,000 5	電気機器組立・部品組立、基板実装 他 CATV局向けの実績をもち、一通りの電気関連機器・部品の組立が可能です。小回りが利き、低コストにも対応します。	主要設備: エアコンプレッサ(30l、50l)2台、足踏みカシメ機1台、半田ゴテ5台、精密機器用電気ドライバ5台、測定機各種 他 材質: 主にSUS、SS、AL 主要製品: CATV局向け混合器、信号切替器、各種SW関係部品

上記企業さまとの取引を希望される企業さま、また掲載を希望される企業さまは、取引振興課までご連絡ください。取引あっせんの費用は「無料」です。お気軽にご利用ください!

いい音引っさげフランク

——見本市出展で得られた人脈、海外展開への指針

10年以上、業務を継続してきた企業にとって、「見本市」への参加は大きな飛躍のキッカケとなる。プレミアエンジニアリング株式会社は、昨年4月、世界最大級の音楽見本市といわれるドイツの「Musikmesse Frankfurt」に出展。ここで生まれた企業との繋がりが、「世界規模で事業展開するために今すぐやるべきこと」(CEO ichiro氏)を見せてくれたという。ichiro氏と、実弟で総務取締役の西 達郎 氏に話を聞いた。

録音・編集・マスタリングという仕事

——まずはichiroさんのお仕事「レコーディング・マスタリングエンジニア」について教えてください

ichiro CDなど一般に流通する音源を作るために、録音し、各楽器の音量や音質などのバランスを取るのがレコーディングエンジニアの領域です。次に、曲ごとの音量や音圧を調整してよりよく仕上げるのがマスタリングです。

西 良い音を録音するためには、100個のTIPSがあるんですね。その音を更に1000のノウハウで磨き上げ、一つの球体を創り上げる。そんな感じです。

——そうやって磨き上げたいい音も、聞き手にいい耳がなければ分からない？

西 いい音は特別微細なものではなく、比較しながら聴かせてあげれば、大人から子どもまで10人が10人とも、いい音の方を選択します。よく切れる包丁と、そうでない包丁を試し切りした時と同じくらい、明らかに違うものなんです。

——聞き分けることができても、創り上げるのが大変なのですね

ichiro 特に音源商品制作の時には、マイクの位置や角度を調整するのに



20時間かけることもあります。もっと切れるように、もっと切れるように、とノウハウを注ぎ込む。

西 何日か寝ずにやることも(笑)。——販売している「バーチャル楽器音源」とはどんなものですか

ichiro 最高の演奏家が奏でる1音1音をスタジオで録音し、高品位に磨き上げたデジタルのサンプリング音源です。目指すのは、単なる良い音ではなく、世界が未体験の感動を楽しむ最高峰の作品集。ダウンロードして頂けば、ご自宅のMIDIキーボードで演奏可能です。

2015.04 Musikmesse Frankfurtに出展

——フランクフルトでの見本市に出展されたきっかけは

ichiro 2000年に創業した頃から、いつかは出てみたいと思っていたのですが。いやー、楽しかったです。

会場内をシャトルバスで移動するスケールで、楽器や楽譜、音楽制作の企業が1,300社以上出展している。毎日、何百というライブやパフォーマンスが行われ、私たちも新作の尺八コンプリート音源を大音量で流していました。

——日本の見本市と大きく違う点は？

西 情報発信の場というよりは交流・交渉の場ですね。

ichiro 世界の音源メーカーの方た



4日間に渡って行われた Musikmesse Frankfurt2015

PREMIER ENGINEERING



南葉山の海を見下ろす「ichiro Room」。シンプルかつ厳選された機材だけで構成されるミキシングスタジオ。「澄み切った環境で、音の素材を生かし切ることを目的に構築しました。」ichiro氏(左)、西達郎氏(右)

ちと飲みに行ったり(美味しい肉と芋、そしてビール!)、素晴らしいたくさんの出会いに感謝の言葉しかありません。今年も参加してきましたが、もっと早く出展すればよかったな～。

西 同業ディベロッパーがアメリカやドイツから10数社、日本からは数社が来ていました。会期は4日間でしたが、いろいろな方と繋がることで、世界で事業展開するために動くべきことがハッキリしました。

海外展開へ

—高い志も、技術もある。あとは手段ですか？

西 ええ。私たちには大企業のマンパワーも資金もない。海外展開へのハードルを超えるため、独学しつつ、いくつかの支援機関や取引のある金融機関に相談しましたが…門前払いに近いようなことで(苦笑)。かながわ信用金庫さんなら取り合ってくれそうだとの話を耳にした時は、最寄りの逗子支店へ直行していました。まだ口座もなかったのに、です。

—そこから事態は回り始めると

西 支店から本部に取り次いでくれ、積極的に話を聞いてくれました。そして、かなしんのネットワークから海外展開への糸口を見つけ出してもらえました。

県の「経営革新計画」承認

ichiro また私たちの仕事を知ってもらう中で、これまで頭の中にあった事業計画を、「書面に落としてみましょうよ」と提案されました。

西 そうなんです。本部のサポートで作り上げた計画書(音響技術を盛り込んだバーチャル楽器音源商品の

※ 計画期間中、政府系金融機関による低利融資や信用保証の特例など幅広い支援措置が利用可能
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f105/>



プロフィール

CEO ichiro

レコーディング・マスタリングエンジニア。数箇所のスタジオのチーフエンジニアを経て、2012年 PREMIER Engineering 株式会社を設立。音質にこだわる姿勢が評価され、皇室御前ライブや欧米等の国際的なイベント、海外レコーディングへ招聘されるなど、活躍の場を広げている。



プレミアムエンジニアリング株式会社
TEL 046(876)9072
横須賀市秋谷 5217-1
創業 2000年 / 設立 2012年
HP premier-engineering.jp

●お問い合わせ かながわ信用金庫 経営サポート部 TEL 046(821)1733

開発と海外展開)は県の「経営革新計画」に承認(※)されました。

—この計画を基に、設備を補強されたのですね

ichiro 海外で通用する、よりグレードの高い設備に投資しました。音の探求は終わりの無いものかもしれませんが、最高を求める姿勢は生涯続けていきたいと思っています。「完璧目指すな、スピード重視」を説くビジネス本を読むたびに反省するのですが…。音楽は演奏した通りに聞こえていると思われている方もいるでしょうが、デジタルの時代になり失われたものが意外とあるんです。上質な音を知らない世代に向け、もっと早く、もっと安く仕事をする選択肢もあるでしょう。時代は二極化していますが、クオリティーが高い方がうれしいユーザーはたくさんいることを信じて、これまでのスタイルでやっていきます。



大量に買い集められたケーブル。音に関わるあらゆるモノの比較実験を繰り返す



入居募集

「神奈川インダストリアルパーク（ベトナム・ハノイ）」に新たなレンタル棟が完成しました！

昨年6月より入居を開始した「神奈川インダストリアルパーク」に、従来の約1/2の面積となる690㎡の新しいレンタル工場が完成しました。初期投資を抑え、関係機関連携のもと迅速に操業したい方、ぜひご検討ください！

※ 賃料、インフラ設備など、詳細については国際課までお問い合わせください

●国際課 TEL 045(633)5126

～「神奈川インダストリアルパーク」入居のメリット！～

《神奈川県内中小企業の皆さまへの優遇措置》

- ①管理費1年分無料 ②一部有料代行サービスが無料
- ③リスクサーベイ(防災調査)の無料実施

《進出前から進出後まで、県(シンガポール駐在員)など関係機関によるサポート体制》

《充実したインフラ》

- ①優れた洪水対策 ②安定した電力供給



進出をご検討の皆さま、ぜひご利用ください！

◆現地事前調査にKIP専門家が同行！

◆調査費用の一部を助成！（最大96,000円）

《事前調査の内容》

- ①「神奈川インダストリアルパーク」の視察や
ジェットロ・土業事務所等の訪問(必須)
- ②視察先の個別アレンジ

《募集期間》

平成29年1月16日(月)まで随時募集



参加者募集

平成 28 年度 FS セミナー ～ FS 作成のための海外ビジネス実践塾～

海外ビジネス経験豊富な専門家3名から構成する講師陣により、FSに必要な知識を講義と演習を通じて、理解度を深めていただく全6回シリーズのセミナーを開催いたします。海外ビジネスにご興味のある県内中小企業の皆さまのご参加をお待ちいたしております。

●国際課 TEL 045(633)5126

〈第1回開催概要〉

- 日時 7月14日(木)13:00～17:00
会場 神奈川中小企業センタービル6階大研修室(横浜市中区尾上町5-80)
定員 20名程度(申込先着順)
対象 神奈川県内の中小企業で全6回参加できる方
(経営コンサルタント等のご遠慮ください)
- 参加費 6,000円(全6回分) ※第1回のセミナー受講前に全額ご入金ください
内容 海外ビジネスの基本、FSの必要性、リーダーとして持つべき視点など
講師 秋島 一雄氏(中小企業診断士)
- 申込 7月11日(月)までに参加申込書(KIPのHPよりダウンロード)をFAX 045(633)5064、
または、メール(kokusai@kipc.or.jp)でお申込みください。



〈第2回以降の予定〉 各回とも13:00～17:00

- 第2回 7月26日(火) FSの作成術(講師:中高 英明氏)
- 第3回 8月9日(火) 海外ビジネスのための実務英語術(講師:中高 英明氏)
- 第4回 8月24日(水) 海外展示会を活用した商談獲得術(講師:秋島 一雄氏)
- 第5回 9月6日(火) 海外市場で受注を獲得するための見積もり術(講師:鶴野 祐二氏)
- 第6回 9月27日(火) FSの発表(講師:中高 英明氏)

専門家が
ズバッと解説



経営 Q&A

専門家がこれまで受けたご相談のうち、多くの事業者の方々にとって参考になると思われる回答例をご紹介します。

ご相談事例 その①

10年前に創業した建設業を営むA社は、取引先からの信頼も厚く、業務も増加傾向にありました。しかし、資金繰りは悪化の一途で「追加の融資も受けられない」と困り果て、「忙しいのにおカネがない」のはなぜなのかと疑問に思った社長からのご相談でした。

社長とお会いすると非常に困った様子です。決算書を拝見すると直近数期は黒字ですが、減価償却を行っていませんでしたので、実質赤字が続いていた可能性があります。原価管理状況を聞くと、契約金額から経験に基づきザックリと人件費、車両代、材料費を割り振っているだけでした。また取引継続を重視し、「値引き要請」にも甘くなっていました。そこで、企業経営における利益の重要性をアドバイスし、利益を積み上げる経営へと舵を切る支援を中心に据えました。

従来からのやり方を変えることに、社長も最初は抵抗を感じたようです。しかし社長との二人三脚で改善作業を継続し、今では利益を考慮した見積を出せる体制へと進化。その結果、価格交渉面でも自信を持っておこなえ、営業利益を出せる企業になりました。



あきもと じん
穂本 仁
(中小企業診断士)

オートバイを中心に輸出入を行う中小企業で勤務する傍ら、事業の多角化で畑違いのレストランを六本木に開業する過程で、中小企業診断士資格の存在を知り、取得を目指す。2006年より中小企業診断士。支援の目標は、しっかり儲ける企業になっていただくこと。

ご相談事例 その②

従業員の危機感が薄いので、経営の見える化ができるという目標管理制度を導入しようかと考えているB社。これまでも取引先の要請でISOなどのマネジメントシステムを導入したが、「どれも従業員の反応が弱く、業績が上がっているとは思えない」という社長。こういった制度で効果を上げるコツをご相談いただきました。

目標管理制度は、組織における縦のラインの強化策のひとつです。通常、部門単位で目標を立てる所を、従業員一人ひとりの行動にまで落とし込むことで、組織に対する参加意識を高めて業績につなげていく考え方です。またこの制度は、会社の方針に沿った事業活動を円滑にする管理ツールです。もし、顔と名前が一致するような小さな組織や、クリエイティブな働き方を従業員に求めているケースでは、管理強化よりも自主性を引き出す施策が効果を上げる場合もあります。こちらの場合は、危機感よりも仕事に対する高揚感を高める事がポイントです。

優れた耐震設計の建築物も、地盤や基礎に不安があると、その性能を発揮できないのと同じ理由です。B社は複数のマネジメントシステムが存在するので、新たな制度設計の前に、経営方針や会社の業界内でのポジションなどを整理し、市場での存在意義と役割を明確にすることで、そこに関わる社員が「何をすべきか」を自答しやすい環境を作りました。



いよだ たっしー
伊豫田 竜一
(中小企業診断士)

企業の体質改善を得意とし、慢性的な赤字や債務超過も厭わず顧問を受託します。対話と現場を重視することで難易度の高い経営課題と向き合い、中期視野で黒字化に導きます。

神奈川県ものづくり技術交流会 — 発表者募集 —

県産業技術センターでは、今秋、産学公の技術交流と技術連携を促進するために「ものづくり技術交流会」を開催します。今年度のメインテーマは、『ロボット技術』、『デジタルものづくり』です。ただ今、発表や展示をしていただける研究成果や製品、技術を募集しています。奮ってご応募ください。

●開催日 10月26日(水)～28日(金)

●発表募集締切 7月14日(木)〈必着〉

●会場 県産業技術センター
(海老名市下今泉 705-1)

●応募方法
詳細は、県産業技術センター HP
<http://www.kanagawa-iri.jp> よりご確認ください。
発表者には、プログラム冊子を進呈します。

●費用 無料

●予稿原稿締切 9月5日(月)〈必着〉
予稿は、県産業技術センター HP で公開します。

●発表者
企業、理工系大学、公設試験研究機関等の技術者、研究者、デザイナー・クリエイターなど

ただし、大学においては、①口頭発表は教職員・博士課程(博士課程後期)以上の方を、②ポスターセッションおよび③工業技術・製品等展示は、修士課程(博士課程前期)以上に在籍している方を対象とさせていただきます。

※ 過去のプログラムおよび予稿集、ポスター賞は、ものづくり技術交流会 HP からご覧いただけます。
※ 昨年度の発表件数と来場者数
発表件数 199件
(口頭120件、ポスター67件、製品等展示12件)
来場者数 991名(3日間延べ)
(企業677名、大学127名、その他187名)

●発表技術分野
ロボット関連技術、デジタルものづくり関連技術、デザイン、ライフサイエンス、機械・材料技術、電子技術、化学技術等

●発表内容
・上記技術分野における研究成果や技術情報など
・当センターが行った技術支援の製品化事例など

●発表区分
《口頭発表》

研究成果等を講演形式で発表していただきます。発表時間は質疑応答を含み20分を基本とします。

《ポスター発表》

日替わりでパネルに展示発表します。展示時間は11:00～16:00ですが、コアタイム(12:00～13:00、14:30～15:30)を設けて質疑・応答と交流の場とします。

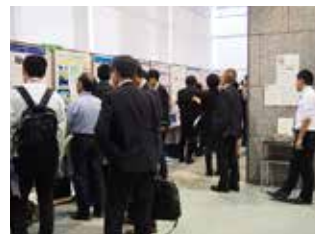
大学院生の優れた発表に対しては「ポスター賞」を授与します。

《工業技術、製品等展示》

新規性を有する工業製品・試作品およびデザインを活用した商品等を展示発表します。展示期間は3日間(11:00～16:00)です。ポスターセッションと同様、コアタイム(12:00～13:00、14:30～15:30)を設け、質疑・応答と交流の場とします。募集は、先着順に12件です。



口頭発表の様子



ポスター発表の様子



製品等展示の様子

●お問い合わせ
県産業技術センター 交流相談支援室内
ものづくり技術交流会事務局
TEL 046(236)1500(代表)

神奈川県ものづくり技術交流会

検索

県内 “ものづくり” を支える工場を指定します

「かながわ中小企業モデル工場指定制度」とは、取引や雇用を通じて地域に貢献し、かながわの「ものづくり」を支えるとともに、経営環境の変化に即応できる柔軟な経営体制を持ち、積極的に技術開発を行うなど、他の中小企業の模範と認められる工場を、県内中小企業の活性化に向け、知事が指定するものです。

○指定を受けるには…

次の要件を満たしていることが必要です。

- (1) 優良工場等の表彰を受けた工場であること
- (2) 県内において、原則として3年以上継続して事業を行っている工場であること
- (3) 財務について、収益性、安全性、生産性に優れ、財務構造が安定していること
- (4) 環境・公害対策、労働安全等に配慮し、コンプライアンス遵守の経営を行っていること

○指定までの流れと指定期間

県内各地域の市町村長、商工会議所会頭及び商工会会長、県産業技術センター所長、公益財団法人神奈川産業振興センター理事長からの推薦に基づき、審査委員会において審査の上、知事が指定します。

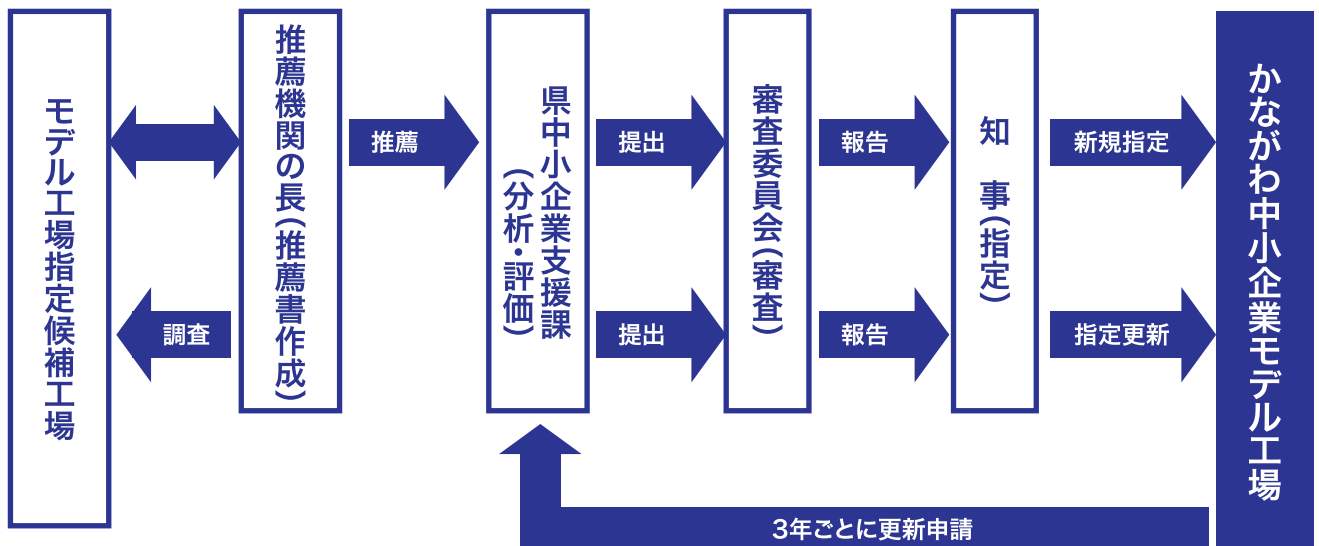
なお、指定期間は3年間ですが、審査委員会において審査の上、指定を更新することができます。

○指定状況

平成28年度は新たに次の2工場が指定され、現在、県内の121工場がモデル工場に指定されています。指定を受けた工場は、「かながわモデル工場協議会」に加入するなど、資質の向上に努めています。

平成28年度 新規指定工場

工場名	所在地、電話、ホームページ	主要製品
関東冶金工業株式会社	平塚市四之宮3-20-48 0463(55)5120 http://www.k-y-k.co.jp/	ろう付炉、金属熱処理炉、焼結炉、新素材関連高温炉
株式会社マルサン・ネーム	横浜市鶴見区駒岡5-15-18 045(573)4120 http://www.marusan-name.co.jp/	シート状スイッチ・センサーおよび関連製品・部品の企画、デザイン・設計・開発・製造・販売



○指定を受けると…

モデル工場に指定されると県知事から指定書及び標章が交付されます。これにより指定工場からは、「従業員のモチベーションが上がった」「取引先や金融機関からの評価が上がった」などという感想をいただいています。

ぜひ、貴社もモデル工場を目指してみませんか。

●お問い合わせ

県中小企業支援課 中小企業支援グループ

TEL 045(210)5558

ホームページ

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f590/>

かながわモデル工場協議会ホームページ

<http://www.navida.ne.jp/k-model/index.html>

県内企業の海外ビジネス展開を支援します！

県では、県内の中小企業の皆さまの海外販路拡大や海外進出のニーズに応えるためアジア（シンガポール）及び北米（米国・メリーランド州）に海外駐在員を派遣しています。また、中国ではKIPが遼寧省・大連に設置する大連・神奈川経済貿易事務所を通じ、皆さまの現地活動の支援、貿易や投資に関する相談、ビジネス情報提供などを行っています。県内企業の皆さま、お気軽にお問い合わせ下さい。

事務所名	住所	TEL	FAX	担当地域
東南アジア事務所 (シンガポール駐在)	16 Raffles Quay, #38-05 Hong Leong Building, Singapore 048581	(65) 6221-8174	(65) 6224-1169	アセアン インド
北米事務所 (メリーランド駐在)	16 Francis Street, Wineland Bldg #321, Annapolis, MD 21401, USA	(1) 410-216-7920	(1) 410-216-7922	アメリカ カナダ メキシコ
大連・神奈川 経済貿易事務所	中国大連市中山区勝利広場18号 大連九州国際大酒店 612室	(86) 411-8230-1906	(86) 411-8230-8296	中国エリア

●お問い合わせ

県企業誘致・国際ビジネス課 TEL 045 (210) 5565 ホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/div/0612/>
KIP 国際課 TEL 045 (633) 5126

平成28年度公募型「ロボット実証実験支援事業」 生活支援ロボットの実証実験企画を募集しています

県では、「さがみロボット産業特区」の取組によって、生活支援ロボットの实用化・普及を通じた地域の安全・安心の実現を目指しています。その一環として、本年度も、全国から生活支援ロボットの実証実験企画を募集し、採択した企画を支援する公募型「ロボット実証実験支援事業」を実施します。生活支援ロボットの開発を進めているメーカーや研究者の皆さまは、ぜひこの機会にご申請ください。詳しくは、「さがみロボット産業特区」公式サイト (<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f430080/>) をご覧ください。

■ 募集期日

6月17日（金）まで

■ 対象のロボット

「介護・医療」「高齢者等への生活支援」「災害対応」に利用する生活支援ロボット。もしくは、それを構成する技術等

（試作の初期段階での申請も可能）

■ 申請資格

国内に研究・活動拠点を有する法人・個人
（大学等の研究室単位での申請も可能）

■ 支援内容

- ・実施場所やモニターの調整
（特区内の介護・医療施設、道路など）
- ・安全対策
（適切な賠償責任保険の加入など）
- ・経費
（最大50万円。保険料・機器試験料等の安全対策費、モニター・協力施設への謝礼等、会場使用料等、保安員人件費、機器レンタル料、ロボット運搬費、申請・審査手数料、工事費 など）

●お問い合わせ 県産業振興課 技術開発グループ
TEL 045(210) 5646

平成28年度職業訓練指導員試験(資格試験)のご案内

公共・認定(民間)の職業訓練施設で職業訓練を担当する方は、原則、職業訓練指導員免許が必要です。この試験は、その職業訓練指導員免許を取得するための資格試験です。合格者は、申請により職業訓練指導員免許を取得することができます。

■受験申請

日程 7月20日(水)～22日(金)
会場 県庁 本庁舎2階 産業労働局会議室

■試験日

日時 9月11日(日) 9時20分～
(受験科目により異なります。)
会場 県立産業技術短期大学校
(横浜市旭区中尾2-4-1)

■費用 3,100円(受験手数料)

■合格発表

日程 10月19日(水)
会場 県庁 新庁舎2階
(希望者は県ホームページで受験番号を掲示)

*受験資格や試験免除の規定がありますので、詳しくは、受験案内又は県ホームページをご覧ください。受験案内は、県内の県政情報コーナーおよびハローワーク等において6月上旬に配布を予定しています。

●お問い合わせ 県産業人材課 技能振興グループ
TEL 045(210)5720

「かながわりサイクル認定製品」募集

「かながわりサイクル認定製品」第7回募集受付中

県では、平成22年度から廃棄物のリサイクルの促進等を図るため、リサイクル製品のうち、一定の要件を満たしたものを、「かながわりサイクル製品」として認定しています。今年度も次のとおり募集を行いますので、製造事業者等の皆さまのご応募をお待ちしています。



認定マーク
(認定製品には、認定マークを製品に表示することができます)

■申請期間

6月1日(水)～30日(木)の土・日を除く8:30～17:15(来所の際は、事前に連絡をお願いします。)

申請受付後、書類審査や現地調査等を実施し、認定を決定します。発表は10月頃を予定しています。

■申請場所 県資源循環推進課(県庁 新庁舎4F)

●お問い合わせ・ご相談

県資源循環推進課 TEL 045(210)4149
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f7323/>

かながわりサイクル製品認定制度

検索

障害者雇用のための企業交流会

障害者雇用のための企業交流会「はじめの一步」 ～先輩企業の体験談を直接聞いてみませんか?～

県では、障害者雇用が進みにくい中小企業・小規模企業のみなさまを対象に、企業交流会「はじめの一步」を県内7カ所で開催します。障害者雇用を考えるきっかけとして、ぜひご参加ください!

■内容 先輩企業による事例紹介、質問会 等

■スケジュール等(いずれも午後)

1. 6月16日(木) 藤沢商工会館
2. 7月14日(木) ひらつか市民活動センター
3. 8月8日(月) ユニコムプラザさがみはら
4. 9月28日(水) 都筑区役所
5. 10月下旬 横須賀中央(調整中)

6. 11月10日(木) かながわ県民センター
 7. 2017年2月20日(月) 川崎市総合福祉センター
- ※各会の詳細はホームページをご覧ください

■ <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f534513/>

●お問い合わせ

県雇用対策課 障害者就業支援グループ
TEL 045(210)5871

小規模事業者の皆さまを融資で支援しています ～神奈川県中小企業制度融資をご活用ください～

県では、県内で原則1年以上継続して同一事業を営んでいる中小企業の皆さまの事業に必要な資金の借入を支援する「中小企業制度融資」を実施しています。県が貸付原資の一部を負担し、神奈川県信用保証協会が公的な保証人となることで、銀行や信用金庫などの金融機関が低利な融資を行います。中小企業制度融資にはさまざまなメニューがありますが、従業員数30人以下の中小企業者の皆さまにご利用いただけるメニューをご紹介します。

■小規模クイック融資

- 融資対象者 従業員数30人（卸売業・小売業・サービス業は10人）以下の中小企業者
- 資金使途 運転資金
- 融資限度額 2,500万円
- 期間・利率 1年以内：金融機関所定（固定金利）
1年超7年以内：
年2.1%以内（固定金利）または
金融機関所定（変動金利）
- 信用保証 神奈川県信用保証協会の保証が必要
保証料率は年0.45%～1.52%
（県の補助後の実際に負担する料率）

- お申し込み 取扱金融機関の窓口へ直接お申し込みください。

●お問い合わせ

県金融課
融資グループ（制度の内容） TEL 045(210)5677
金融相談窓口（借入のご相談） TEL 045(210)5695
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f5782/>



新たな取引先をご紹介します！

KIPでは、県内中小企業者等の皆さまの安定的な取引の確保・拡大を図るため、各地区で受・発注取引のあっせん相談を行っています。あっせん相談は、県内7地区の商工会議所等とKIPの川崎・相模原両駐在事務所でも実施しています。新たな販路開拓をお考えの皆さま、お近くの会場をご利用ください。

7月の巡回あっせん相談

開催場所	日時	
藤沢商工会議所	5日(火)	13:00～16:00
秦野商工会議所	8日(金)	
小田原箱根商工会議所	13日(水)	13:30～16:00
横須賀三浦地域県政総合センター	14日(木)	13:00～16:00
茅ヶ崎商工会議所	19日(火) ^{※3}	
大和商工会議所	19日(火)	
平塚商工会議所	20日(水)	13:30～16:00
川崎駐在事務所 ^{※1}	毎週木曜日	13:00～16:00
相模原駐在事務所 ^{※2}	13日, 27日(水)	

- ※1 川崎市産業振興会館 6F
〔(公財)川崎市産業振興財団〕内
- ※2 相模原商工会議所商工会館 3F
〔相模原商工会議所〕内
- ※3 休日のため、翌日開催

●お問い合わせ

取引振興課 TEL 045(633)5067

冊子をご希望の方には、毎号お届けしています(無料)。
郵便番号/所在地/企業名/担当者名(個人可)
/部数を、右記にご連絡ください。

編集/発行

公益財団法人 神奈川県産業振興センター(KIP)

Kanagawa Industrial Promotion Center

横浜市中区尾上町5-80

神奈川県中小企業センタービル

TEL 045(633)5201

FAX 045(633)5194

<http://www.kipc.or.jp>